

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-6

< 第27週 >

手足口病の定点当たり報告数は第19週以降増加が続いている /
その他最新動向



注目すべき感染症

< 今週は該当記事はありません >



病原体情報
P.7-8

ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2012&2013年



速報

< 今週は該当記事はありません >



海外感染症情報
P.9-14

世界におけるインフルエンザ流行状況 / 中東呼吸器症候群(MERS)の発生状況について / イスラエルで、環境中の検体からポリオウイルスが検出されました



感染症の話
P.15

< 今週はお休みです >



読者のコーナー
< 今週は該当記事は
ありません >



グラフ総覧(27週)
P.16-21



27週のデータ
P.22-35



発生動向総覧

< 第27週コメント > 7月10日集計分

全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

1類感染症

報告なし

2類感染症

結核439例

3類感染症

細菌性赤痢2例

菌種: *S. flexneri*(B群)1例__感染地域: 長野県

S. sonnei(D群)1例__感染地域: タイ/カンボジア

腸管出血性大腸菌感染症141例(有症者101例、うちHUS 2例)

感染地域: 国内139例、ベトナム1例、国内・国外不明1例

国内の多い感染地域: 東京都9例、神奈川県9例、熊本県8例、群馬県7例、埼玉県7例、愛知県7例、岡山県7例、福岡県7例、佐賀県6例*、静岡県5例**、大分県5例、青森県4例、宮城県4例、茨城県4例、石川県4例、三重県4例、千葉県3例、広島県3例、鹿児島県3例

* 保育園に関連した集団感染例を含む(O157 VT1・VT2)

** 第26週に報告された幼稚園に関連した集団感染例を含む(O157 VT1・VT2)

年齢群: 0歳(2例)、1歳(4例)、2歳(5例)、3歳(5例)、4歳(2例)、5歳(6例)、6歳(3例)、7歳(1例)、8歳(9例)、9歳(1例)、10代(18例)、20代(13例)、30代(11例)、40代(20例)、50代(12例)、60代(16例)、70代(10例)、80代(3例)

血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(51例)、O157 VT2(48例)、O26 VT1(8例)、O103 VT1(6例)、O121 VT2(4例)、O157 VT不明(4例)、O121 VT1・VT2(3例)、O91 VT1(2例)、O111 VT1(2例)、O26 VT2(1例)、O103 VT1・VT2(1例)、O111 VT1・VT2(1例)、O121 VT不明(1例)、O157 VT1(1例)、O169 VT1(1例)、その他・不明(7例)

累積報告数: 887例(有症者631例、うちHUS 16例 . 死亡なし)

4類感染症

E型肝炎1例

感染地域: 三重県__感染源: 不明

A型肝炎1例

感染地域: 大阪府

重症熱性血小板減少症候群1例

感染地域: 愛媛県(2013年6月発症)

年齢群: 70代

チクングニア熱1例 感染地域: インドネシア

つつが虫病6例 感染地域: 福島県3例、青森県1例、秋田県1例、東京都1例

デング熱4例(うちデング出血熱1例)

感染地域: フィリピン2例、カンボジア1例、シンガポール/インドネシア1例

日本紅斑熱8例

感染地域: 三重県6例、熊本県1例、鹿児島県1例

マラリア1例

三日熱__感染地域: ミャンマー

ライム病1例

感染地域: ポーランド

レジオネラ症43例(肺炎型42例、ポンティアック型1例)

感染地域: 栃木県3例、埼玉県3例、千葉県3例、東京都3例、長野県3例、大阪府3例、宮城県2例、茨城県2例、石川県2例、愛知県2例、京都府2例、兵庫県2例、福岡県2例、秋田県1例、山形県1例、神奈川県1例、新潟県1例、静岡県1例、島根県1例、広島県1例、国内(都道府県不明)3例、神奈川県/ミャンマー1例

年齢群: 30代(1例)、40代(1例)、50代(12例)、60代(14例)、70代(12例)、80代(2例)、90代(1例)

5類感染症

アメーバ赤痢14例(腸管アメーバ症11例、腸管外アメーバ症3例)

感染地域: 千葉県3例、北海道2例、福井県1例、京都府1例、国内(都道府県不明)5例、インド1例、ベトナム1例

感染経路: 性的接触3例(異性間2例、異性間・同性間不明1例)、経口感染4例、不明7例

ウイルス性肝炎2例

B型2例__感染経路: 性的接触2例(異性間2例)

急性脳炎6例

風しんウイルス1例__年齢群: 40代

単純ヘルペスウイルス1例__年齢群: 60代

病原体不明4例__年齢群: 0歳(1例)、1歳(2例)、9歳(1例)

劇症型溶血性レンサ球菌感染症4例

年齢群: 9歳(1例)、30代(1例)、40代(1例)、70代(1例、死亡)

後天性免疫不全症候群14例(AIDS 3例、無症候9例、その他2例)

感染地域: 国内12例、国内・国外不明2例

感染経路: 性的接触11例(異性間2例、同性間9例)、性的接触(同性間)静注薬物1例、不明2例

侵襲性インフルエンザ菌感染症2例(うち肺炎1例__菌検出検体: 血液2例)

年齢群: 50代(1例)、70代(1例)

侵襲性肺炎球菌感染症6例(うち髄膜炎のみ1例、肺炎のみ2例__菌検出検体: 血液5例、血液・髄液1例)

年齢群: 1歳(1例)、50代(2例、うち1例死亡)、60代(2例)、70代(1例)

先天性風しん症候群1例

病型: 典型例

感染地域: 千葉県

累積報告数: 8例

梅毒18例(早期顕症I期3例、早期顕症II期8例、無症候7例)

破傷風2例 年齢群: 70代(1例)、90代(1例 . 死亡)

バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例

遺伝子型: 不明__菌検出検体: 血液

風しん363例(検査診断例223例、臨床診断例140例)

感染地域: 東京都55例、大阪府52例、兵庫県21例、神奈川県20例、京都府13例、鹿児島県13例、千葉県12例、愛知県11例、埼玉県10例、福岡県10例、三重県7例、和歌山県6例、静岡県5例、滋賀県4例、佐賀県4例、宮城県3例、茨城県3例、奈良県3例、岡山県3例、山口県3例、長野県2例、岐阜県2例、島根県2例、北海道1例、栃木県1例、群馬県1例、山梨県1例、徳島県1例、香川県1例、愛媛県1例、宮崎県1例、国内(都道府県不明) 90例、国内・国外不明1例

年齢群: 0歳(3例)、1歳(5例)、4歳(2例)、5～9歳(7例)、10～14歳(7例)、15～19歳(25例)、20～24歳(42例)、25～29歳(39例)、30～34歳(54例)、35～39歳(48例)、40代(83例)、50代(35例)、60代(13例)

累積報告数: 12,469例(検査診断例8,517例、臨床診断例3,952例)

麻しん7例〔麻しん(検査診断例1例、臨床診断例1例)、修飾麻しん5例〕

感染地域: 福島県1例、神奈川県1例、静岡県1例、京都府1例、兵庫県1例、国内(都道府県不明) 2例

年齢群: 20～24歳(1例)、30～34歳(1例)、35～39歳(3例)、50代(2例)

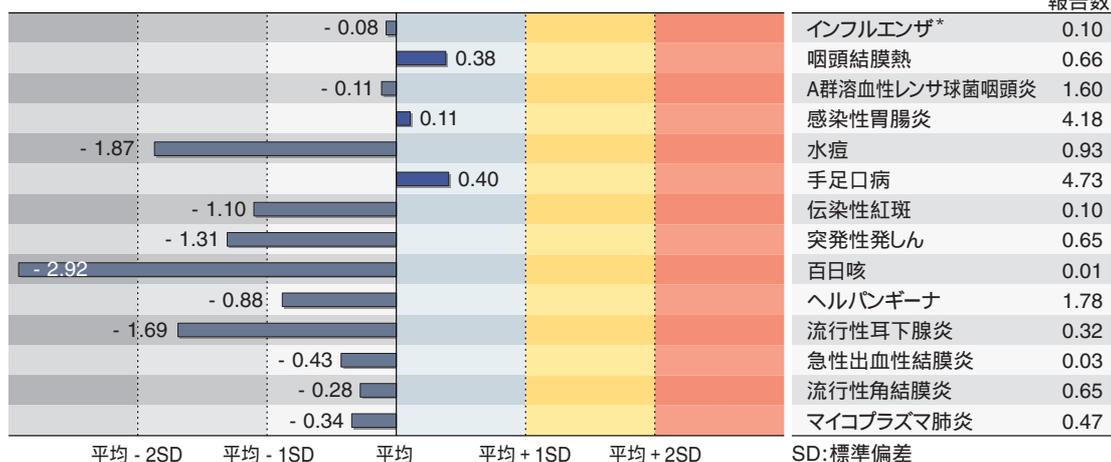
累積報告数: 157例〔麻しん(検査診断例57例、臨床診断例56例)、修飾麻しん44例〕

(補)他にレジオネラ症1例の報告があったが削除予定。また、2012年第27週から2013年第26週までに診断されたものの報告遅れとして、E型肝炎1例(感染地域: 国内(都道府県不明)__感染源: 不明)、日本紅斑熱2例(感染地域: 和歌山県1例、熊本県1例)、マラリア1例(三日熱__感染地域: パキスタン)、急性脳炎8例(風しんウイルス2例__年齢群: 30代(1例)、40代(1例)、病原体不明6例__年齢群: 1歳(2例)、2歳(1例)、3歳(1例)、5歳(1例)、6歳(1例))、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例(80代)などの報告があった。

定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第27週)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。(*2009年のパンデミックの影響を受けています。)

インフルエンザ

定点当たり報告数は第18週以降減少が続いている。都道府県別では沖縄県(4.05)、岐阜県(0.55)、長崎県(0.36)が多い。

小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症の報告数は511例と3週連続で増加した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約83%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では佐賀県(2.65)、福岡県(1.25)、沖縄県(1.24)が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別では鳥取県(3.32)、新潟県(2.85)、山形県(2.67)が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第21週以降減少が続いている。都道府県別では大分県(10.36)、宮崎県(8.89)、愛媛県(6.95)が多い。

水痘の定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別では石川県(1.66)、島根県(1.65)、宮崎県(1.58)が多い。

手足口病の定点当たり報告数は第19週以降増加が続いている。都道府県別では大分県(17.19)、鳥取県(13.42)、山口県(12.96)が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では富山県(0.97)、新潟県(0.56)、宮城県(0.34)が多い。

百日咳の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では鳥取県(0.11)、岡山県(0.11)、沖縄県(0.09)が多い。

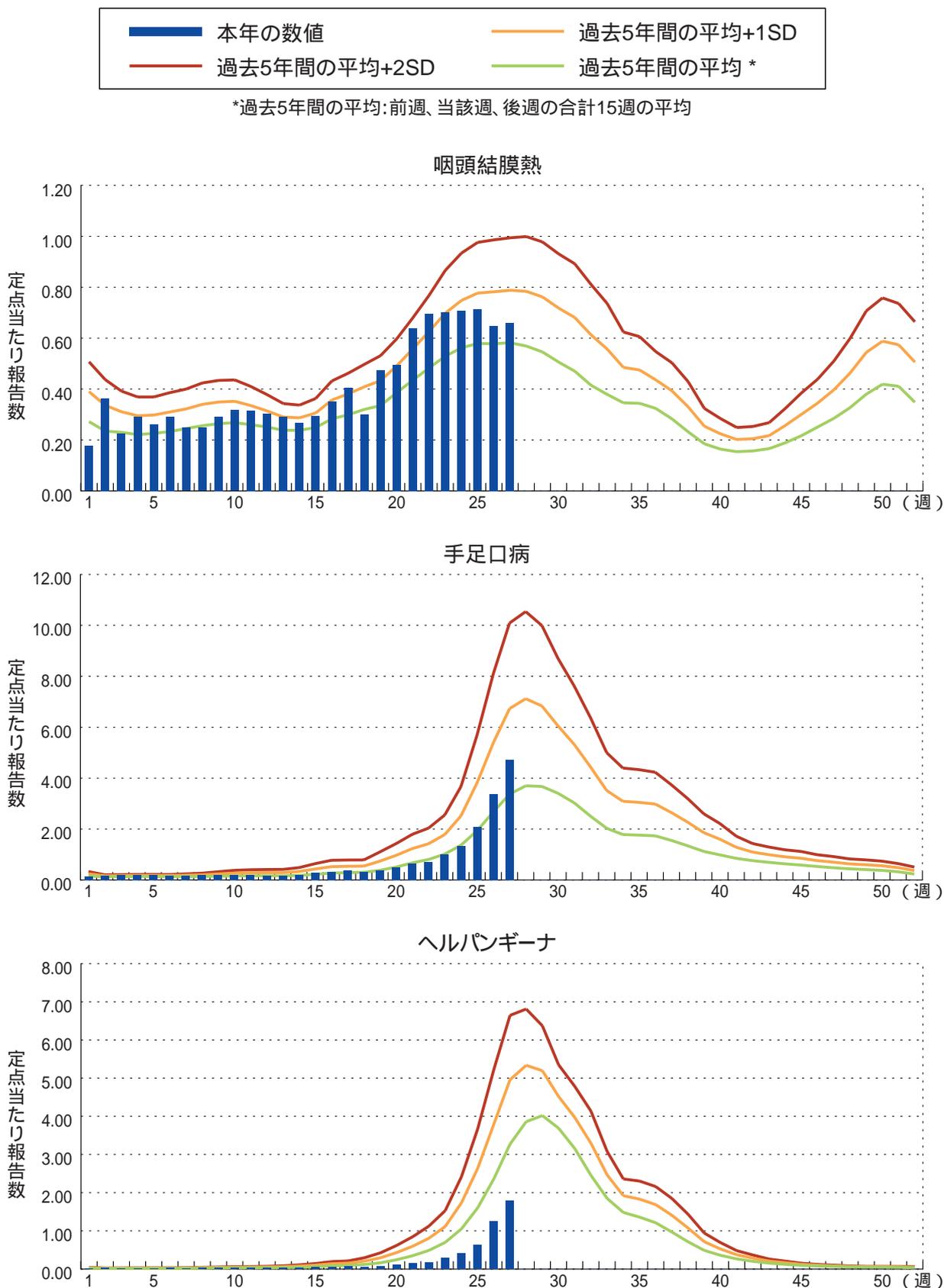
ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第19週以降増加が続いている。都道府県別では熊本県(5.74)、岡山県(4.80)、徳島県(4.61)が多い。

流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では福井県(1.18)、山形県(0.93)、福島県(0.84)が多い。

基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別では宮城県(2.25)、富山県(2.00)、福島県(1.57)が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2013年第27週)
 青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





病原体情報

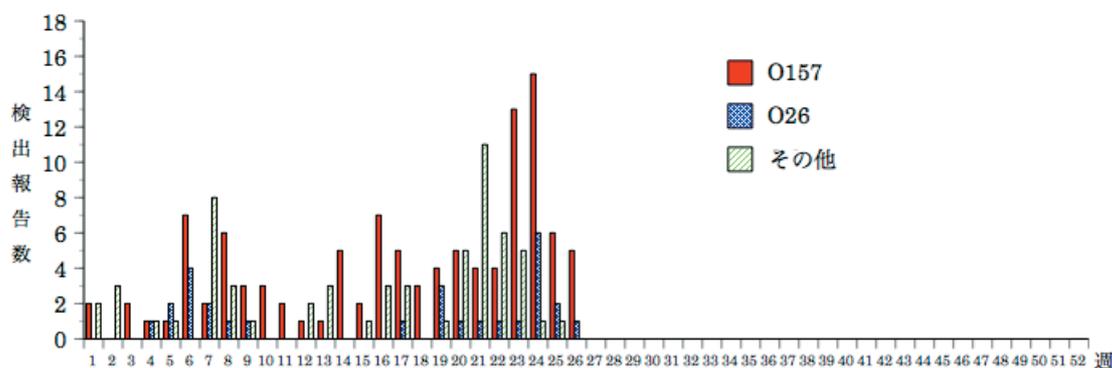
* グラフはIASRホームページ(<http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr.html>)からの引用です。

国立感染症研究所・感染症疫学センターには各都道府県市の地方衛生研究所(地研)から「病原体個票」と「集団発生病原体票」が報告されています。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれています。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2013年7月11日現在報告分)

ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2012&2013年

週別Vero毒素産生性大腸菌分離報告数、2013年(病原微生物検出情報:2013年7月11日現在報告数)



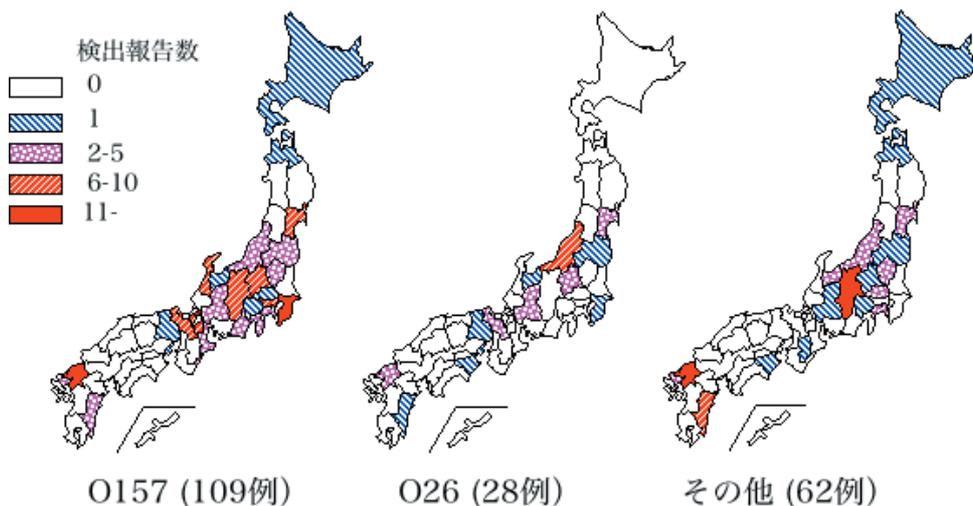
*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



2013年第1～26週までに散发例、家族内感染例、集団発生例からの検出が198件報告されている(この他に検体採取週不明1件あり)。

2013年1～7月にO157が24都道府県から109件、O26が12府県から28件、その他の血清型が18道県から62件報告されている。

都道府県別Vero毒素産生性大腸菌分離報告状況、2013年
(病原微生物検出情報：2013年7月11日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



EHEC/VTEC検出速報グラフは

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr/510-surveillance/iasr/graphs/1524-iasrgb.html>
を参照ください。

EHEC/VTEC検出速報集計表は

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr/511-surveillance/iasr/tables/1525-iasrb.html>
を参照ください。



海外感染症情報

*関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ(<http://www.forth.go.jp/>)をご覧ください。

世界におけるインフルエンザ流行状況(更新13)

2013年7月5日 WHO

【要約】

- ・北半球の温帯地域におけるインフルエンザの活動性は依然としてシーズンオフの水準でした。
- ・アジアの熱帯地域のほとんどではインフルエンザの活動性は低下しましたが、スリランカとベトナムでは、依然としてインフルエンザA型の活動性が比較的高い水準でした。
- ・中米とカリブ海諸国のインフルエンザの活動性は前週に比べ、依然として低いか同様でしたが、キューバとドミニカ共和国ではインフルエンザの活動性が高く、コスタリカ、エルサルバドル、パナマでは増加し始めたと報告されました。
- ・南半球のインフルエンザ活動性は、南米と南アフリカでかなり増加しましたが、オセアニアでは依然として低い水準でした。南米では、依然としてRSウイルスが優勢ですが、インフルエンザが陽性になる割合が増加し続けました。
- ・7月5日時点で、中国でH7N9に感染した患者は133人と報告されました(132人は中国の国家衛生・計画出産委員会から報告され、1人は衛生署疾病管制局から報告されました)。このうち43人が死亡しました。詳細な情報や更新情報はWHOのウェブサイトを参照して下さい。
http://who.int/influenza/human_animal_interface/influenza_h7n9/en/index.html

【北半球の温帯地域】

・北米

北米におけるインフルエンザの活動性は、ほとんどの地域で低い水準に低下し続けました。

カナダでは、インフルエンザが陽性になる割合は低下し続けており、6月第2週には1.1%となりました。国のインフルエンザ様疾患(ILI)の受診率は過去10週間にわたって変動がありませんが、過去7週間、予想される範囲を上回りましたが、ほとんどはライノウイルスによるものと考えられています。

米国では、インフルエンザの活動性は依然として低く、シーズンオフの水準でした。全国的には、ILIの外来受診率は0.8%となり、国の閾値である2.2%を下回りました。6月16日以降、1,925検体の検査が行われ、インフルエンザが陽性であったのは3.5%で、前週より減少しました。米国では、最近、インフルエンザA(H3N2)ウイルスに感染した患者が4人報告されました。詳細な情報は、米国疾病予防管理センター(CDC)のウェブサイトを参照してください。

<http://www.cdc.gov/flu/spotlights/h3n2v-firstcases-2013.htm>

メキシコでは、過去数週間にわたってインフルエンザの活動性に大きな変化はなく、大部分はインフルエンザA型でした。5月の最終週から6月第3週にインフルエンザが陽性であった検体は7.6%でした。インフルエンザが陽性であった検体のうち、51.5%がインフルエンザA(H3N2)で、39.4%がインフルエンザA(H1N1)pdm09でした。前週に比べ、急性呼吸器感染症(ARI)の患者は若干増加し、肺炎の患者は減少し、全体的にはどちらも減少傾向を示しました。

・ヨーロッパ

ヨーロッパにおけるインフルエンザの活動性は依然としてシーズンオフの水準でした。ILIとARIの受診率は、ヨーロッパのすべての国で低い水準でした。定点機関で採取された検体でインフルエンザが陽性となった検体はありませんでした。5月20日以降、インフルエンザウイルスは231株

検出されたと報告されており、55%がインフルエンザB型でした。

・ アフリカ北部と西アジア

アフリカ北部と西アジアにおけるインフルエンザの活動性は低い水準です。西アジアのほとんどの地域では、シーズン中、インフルエンザA(H1N1)pdm09が主に検出されました。しかし、ヨルダンでは、大部分がインフルエンザB型であったと報告されました。

・ 北アジア

アジアの温帯地域では、ほとんどの地域でインフルエンザの活動性が過去数週間以上にわたって徐々に減少し、シーズンオフの水準に達しつつあります。

中国では、7月5日現在、インフルエンザA(H7N9)の患者が133人報告されており、そのうち43人が死亡しました。詳細な情報と更新情報は、WHOのウェブサイトを参照して下さい。

http://who.int/influenza/human_animal_interface/influenza_h7n9/en/index.html

【熱帯地域】

・ アメリカ大陸の熱帯地域(中米、カリブ海諸国)

カリブ海諸国と中米におけるインフルエンザの活動性は、前週に比べ、低いか同様の水準が続きました。しかし、キューバとドミニカ共和国では、インフルエンザA(H1N1)pdm09の高い活動性が続いたと報告されました。また、コスタリカではインフルエンザA(H1N1)pdm09の活動性が増加し、エルサルバドルとパナマではインフルエンザA(H3N2)が増加したと報告されました。

キューバにおけるインフルエンザの活動性は依然として高く、5月末以降、604検体のうち35.3%がインフルエンザウイルス陽性でした。インフルエンザA型のうち、86.8%がインフルエンザA(H1N1)pdm09で、13.2%がインフルエンザA(H3N2)でした。キューバでは、ライノウイルスとパラインフルエンザウイルスも流行しています。ドミニカ共和国でも、インフルエンザの活動性は依然として高く、インフルエンザが陽性となった検体の割合が、6週間前には14.6%でしたが、最近の週では、166検体のうち45.9%に増加し、検出されたのは、ほとんどがインフルエンザA(H1N1)pdm09でした。

コスタリカはインフルエンザの活動性が増加していると報告し、インフルエンザウイルスが陽性となった検体の割合は、5月末は5%でしたが、最近の週では42%でした。インフルエンザA(H1N1)pdm09が主に流行しているウイルスです。エルサルバドルとパナマもインフルエンザの活動性が増加していると報告しました。両国とも、過去3週間にインフルエンザが陽性となった検体はすべてインフルエンザA(H3N2)でした。

南米の熱帯地域におけるARIの活動性は、依然として同様の水準ですが、コロンビア、ブラジル、ベネズエラでは、活動性が増加したようです。

コロンビアでは、重症急性呼吸器感染症(SARI)による入院とSARIによるICU(集中治療室)への入院割合が、前週に比べて増加し続けています。過去2週間に125検体が解析され、呼吸器疾患を起こすウイルスが検出された割合は31%でした。検出された呼吸器疾患を起こすウイルスのうち、28%が、インフルエンザA(H1N1)pdm09でした。

ベネズエラでは、ARIの活動性が増加し、この時期における流行閾値を超え、過去数週間で肺炎患者も増加したと報告されました。インフルエンザが陽性となった検体のうち、90.8%がインフルエンザA(H1N1)pdm09で、次いでインフルエンザA(H3N2)が多く検出されたと報告されました。

ブラジルでは、ILIの患者とSARIの患者が増加傾向にあると報告され、インフルエンザA(H1N1)pdm09とインフルエンザB型の伝播が関連しました。

・中部アフリカ

中部アフリカの熱帯地域の多くの国では、過去数週間にわたって、活動性は低い水準と報告されましたが、カメルーン、コートジボワール、マダガスカルは例外でした。カメルーンとコートジボワールでは、インフルエンザA(H1N1)pdm09とインフルエンザB型がともに伝播したと報告されました。マダガスカルにおけるインフルエンザの活動性は、5月末にピークに達した後、減少し始めましたが、インフルエンザが陽性となった検体の割合は43%であり、依然として高い水準でした。

・アジアの熱帯地域

東南アジアにおけるインフルエンザの伝播は徐々に減少し、南アジアにおける伝播は過去数週間にわたって低い水準が続きました。どちらの地域も、インフルエンザA型がインフルエンザB型よりも高い割合でした。東南アジアにおけるインフルエンザの活動性は、ほとんどの地域で依然として低い水準でしたが、ベトナムでは、過去数週間にわたって、主にインフルエンザA(H3N2)とインフルエンザA(H1N1)pdm09がともに伝播しました。タイも過去数週間に比べ、インフルエンザA(H3N2)が若干増加したと報告しました。南アジアでは、スリランカで、過去数週間にわたって、インフルエンザA型の活動性がインフルエンザB型に比べて増加しました。インドでは、インフルエンザA(H3N2)が優勢でしたが、数週間前に比べ、割合は減少しました。イランとパキスタンも低い水準の活動性でした。中国南部におけるインフルエンザA(H1N1)pdm09の活動性は徐々に減少しました。

【南半球の温帯地域】

・南米の温帯地域

南米の温帯地域では、急性呼吸器疾患の活動性は高く、増加傾向を示しました。ILIとSARIの活動性の増加は、主にRSウイルスによるものですが、インフルエンザが陽性になる割合も増加しており、インフルエンザA(H1N1)pdm09とインフルエンザA(H3N2)がともに伝播しました。

アルゼンチンでは、ILIとSARIの活動性が流行閾値を超え、増加傾向を示しました。今シーズンは、これまでに、呼吸器疾患を起こすウイルスが陽性となった検体の半数以上はRSウイルスでしたが、インフルエンザウイルスの検出数は増加しており、過去のシーズン(2009年を除く)に比べ、陽性検体数の増加が早期にみられました。5月以降736検体が検査され、インフルエンザA型が99%(728検体)、インフルエンザB型が1%(8検体)でした。インフルエンザA型陽性検体で、亜型が解析された574検体のうち、89%(509検体)がインフルエンザA(H1N1)pdm09で、11%(65検体)がインフルエンザA(H3N2)でした。10歳以下の小児では、主に検出されたウイルスはRSウイルスでしたが、15歳より高い年齢層では、インフルエンザウイルスが主に検出されました。

チリにおけるインフルエンザの活動性も増加していますが、依然として、RSウイルスが高頻度に検出されました。国のILIの受診率は増加傾向を示しており、過去数週間で流行閾値に達しました。採取された3,060検体のうち、36%で呼吸器疾患を起こすウイルスが検出され、インフルエンザウイルスが陽性となったのは12%でした。検出されたウイルスのうち、48%がRSウイルス、29%がインフルエンザA(H1N1)pdm09または亜型不明のインフルエンザA型でした。

パラグアイはILIの受診率、ILIの割合、SARIに関連した入院の割合は、過去数週間と同様で、増加傾向にあると報告しました。6月9日以降に解析された463検体のうち、57%で呼吸器疾患を

起こすウイルスが検出され、インフルエンザウイルスが陽性となったのは16%でした。検出されたウイルスはRSウイルス(69%)とインフルエンザA(H3N2)(23%)が多くを占めました。SARIの患者から採取された148検体では、RSウイルスが最も多く検出されました。

ウルグアイでは、SARIによる入院とSARIに関連したICUへの入院の割合が増加し続けましたが、SARIによる死亡は過去3週間で減少しました。6月9日以降に解析された77検体のうち、34%で呼吸器疾患を起こすウイルスが検出され、インフルエンザウイルスは18%でした。インフルエンザが陽性となった検体の割合は増加し、RSウイルスは優勢ではなくなりました。26検体の陽性検体のうち、12検体(46%)はインフルエンザA(H1N1)pdm09で、9検体(35%)がRSウイルスでした。

・南アフリカの温帯地域

南アフリカでは、ILIとSARIの患者が増加傾向にあると報告されました。インフルエンザの活動性は4月下旬以降、増加し続けました。依然としてインフルエンザA(H1N1)pdm09が優勢ですが、インフルエンザA(H3N2)も報告されました。

・オセアニア、メラネシア、ポリネシア

オーストラリア、ニュージーランド、太平洋諸島におけるインフルエンザの活動性は、依然として低い水準と報告されました。

オーストラリアでは、6月16日から22日に受け取られたILI患者の検体数は278検体で、インフルエンザA(H3)が陽性であったのは4検体でした。ニュージーランドでは、6月7日から23日、インフルエンザの活動性は、依然として閾値を下回っていましたが、増加傾向にありました。226検体のうち22検体がインフルエンザ陽性であり、インフルエンザB型(系統不明)が11検体、インフルエンザA(H3N2)が6検体、インフルエンザA(H1N1)pdm09が3検体、インフルエンザA型(亜型不明)が2検体でした。

中東呼吸器症候群(MERS)の発生状況について(更新33)

2013年7月11日 WHO(GAR)

7月11日付で公表された世界保健機関(WHO)の情報によりますと、サウジアラビア保健省は、MERS(マーズ)コロナウイルスに感染した確定患者が新たに1人発生したと公表しました。

新たな患者はアシール(Asir)地方の66歳の男性で、基礎疾患(持病)がありました。この患者は現在、重篤ですが安定しています。

また、以前に報告されたカタールの患者で、英国で治療を受けていた1人が6月28日に死亡しました。

全体として、昨年9月からこれまでに、WHOに報告されたMERSコロナウイルスに感染したと確定された患者は81人で、このうち45人が死亡しました。

現在の状況と利用可能な情報に基づいて、WHOはすべての加盟国へ、重症急性呼吸器感染症(SARI)のサーベイランスを継続し、通常でないパターンの症例を慎重に検討するよう推奨しています。

医療従事者は、引き続き、警戒するよう勧められます。最近、中東から帰国し、SARIを発症した患者には、現在のサーベイランスに関する推奨に示されている通り、MERSコロナウイルスの検査をすべきです。可能であれば、診断のために患者の下気道からの検体を採取すべきです。また、臨床医は、免疫不全患者では、下痢のような非特異的な症状・所見がみられた場合でも、

MERSコロナウイルスの感染を考慮すべきです。

医療機関では、感染予防・制御を総合的に実施する重要性を再認識すべきです。MERSコロナウイルスの感染が疑われる患者や確定患者に医療を提供する施設では、他の患者や医療従事者、医療機関を訪れる人にウイルスが感染するリスクを減らすために適切な対策を行うべきです。

WHOは、すべての加盟国に対し、MERSコロナウイルスの新たな感染者が発生した際には、考えられる感染源と臨床経過の情報を合わせて、速やかに評価して報告するよう呼びかけています。感染様式を確認するための感染源調査は速やかに実施されるべきで、それにより、ウイルスの更なる伝播を防ぐことができます。

WHOは、この事例に関して入国時の特別なスクリーニングおよび渡航や貿易を制限することを推奨していません。

WHOは、状況の変化に備えるため、国際保健規則に基づく緊急委員会を開催しました。緊急委員会は、WHOの全地域の国際的な専門家から構成されており、国際保健規則に基づき、WHOの事務局長に専門的かつ技術的助言を提供する予定です。初回の会議は7月9日に開催され、次回の会議は来週行われる予定です。

中東呼吸器症候群(MERS)の発生状況について(更新34)

2013年7月13日 WHO(GAR)

7月13日付で公表された世界保健機関(WHO)の情報によりますと、アラブ首長国連邦の保健省は、MERS(マーズ)コロナウイルスに感染した確定患者が新たに1人発生したとWHOに報告しました。

患者は82歳の男性で、基礎疾患(持病)があり、現在、重篤な状態です。

全体として、昨年9月からこれまでに、WHOに報告されたMERSコロナウイルスに感染したと確定された患者は82人で、このうち45人が死亡しました。

現在の状況と利用可能な情報に基づいて、WHOはすべての加盟国へ、重症急性呼吸器感染症(SARI)のサーベイランスを継続し、通常でないパターンの症例を慎重に検討するよう推奨しています。

医療従事者は、引き続き、警戒するよう勧められます。最近、中東から帰国し、SARIを発症した患者には、現在のサーベイランスに関する推奨に示されている通り、MERSコロナウイルスの検査をすべきです。

可能であれば、診断のために患者の下気道からの検体を採取すべきです。また、臨床医は、免疫不全患者では、下痢のような非特異的な症状・所見がみられた場合でも、MERSコロナウイルスの感染を考慮すべきです。

医療機関では、感染予防・制御を総合的に実施する重要性を再認識すべきです。MERSコロナウイルスの感染が疑われる患者や確定患者に医療を提供する施設では、他の患者や医療従事者、医療機関を訪れる人にウイルスが感染するリスクを減らすために適切な対策を行うべきです。

WHOは、すべての加盟国に対し、MERSコロナウイルスの新たな感染者が発生した際には、考えられる感染源と臨床経過の情報を合わせて、速やかに評価して報告するよう呼びかけています。感染様式を確認するための感染源調査は速やかに実施されるべきで、それにより、ウイルスの更なる伝播を防ぐことができます。

WHOは、この事例に関して入国時の特別なスクリーニングおよび渡航や貿易を制限することを推奨していません。

WHOは、状況の変化に備えるため、国際保健規則に基づく緊急委員会を開催しました。緊急委員会は、WHOの全地域の国際的な専門家から構成されており、国際保健規則に基づき、WHOの事務局長に専門的かつ技術的助言を提供する予定です。初回の会議は7月9日に開催され、次回の会議は来週行われる予定です。

イスラエルで、環境中の検体からポリオウイルスが検出されました(更新1)

2013年7月15日 WHO(GAR)

7月15日付で世界保健機関(WHO)から公表された情報によりますと、イスラエルの10か所で採取された汚水の30検体から野生株ポリオウイルス1型が分離されました。検体は2月3日から6月30日に採取されました。野生株ポリオウイルス1型が陽性となった検体のほとんどが、イスラエル南部で採取されたものでした。ウイルスは汚水の中からのみ検出され、麻痺型ポリオの症例は報告されていません。

全国でウイルスが検出されたことは、ウイルスの伝播が長期間にわたり、地理的にも広がっていることを示しています。WHOは、野生株ポリオウイルスがイスラエルから国際的に広がるリスクは中程度から高度と評価しています。

イスラエルの保健当局は、麻痺型ポリオ患者の可能性のある症例やポリオに対して免疫がない人を積極的に発見するため、完全な疫学調査と公衆衛生学的調査を継続しています。定期の予防接種の接種率は、最近8年以上にわたって94%以上と推計されています。環境の検体を採取するサーベイランスの頻度は増加しました。環境のサーベイランスは、公衆衛生上重要な疾患を検出することを支援するために、イスラエルを含む世界中で、しばしば行われています。ガザ地区とヨルダン川西岸地区の保健当局も同様の活動を行っていますが、両地区では野生株ポリオウイルスは検出されていません。

イスラエル政府は、経口ポリオワクチンの追加予防接種を計画しています。経口ポリオワクチンの追加予防接種の目的は、速やかにウイルスの循環を断つために、粘膜免疫のレベルを上げることです。追加の予防接種は、免疫のない小児のみならず、不活化ポリオワクチンによって免疫のある小児にもキャッチアップ接種を行うため、6月初めから継続されています。

新たなポリオウイルスの輸入を迅速に検出し、速やかに対応するために、すべての国(特にポリオウイルスの感染が起こっている国と頻りに往来がある国)で急性弛緩性麻痺のサーベイランスを強化することが重要です。また、追加の予防接種が必要な地域間格差を確認するために、定期の予防接種の接種率も分析すべきであり、これによって、新たなウイルスの輸入が最小限になります。輸入される危険性が高い地域と、3回の経口ポリオワクチンまたは3回の不活化ポリオワクチン・3種混合(ジフテリア、百日せき・破傷風)ワクチンの接種率が80%未満の地域を優先すべきです。

WHOの国際渡航と健康(International Travel and Health)は、ポリオの発生地域へ出かけるすべての渡航者と、感染地域からのすべての渡航者に対しポリオワクチンを規定の回数分接種することを推奨します。野生株ポリオウイルスの常在国は、ナイジェリア、パキスタン、アフガニスタンの3か国です。また、今年、アフリカの角(つの)地域で野生株ポリオウイルスの集団感染が発生しています。



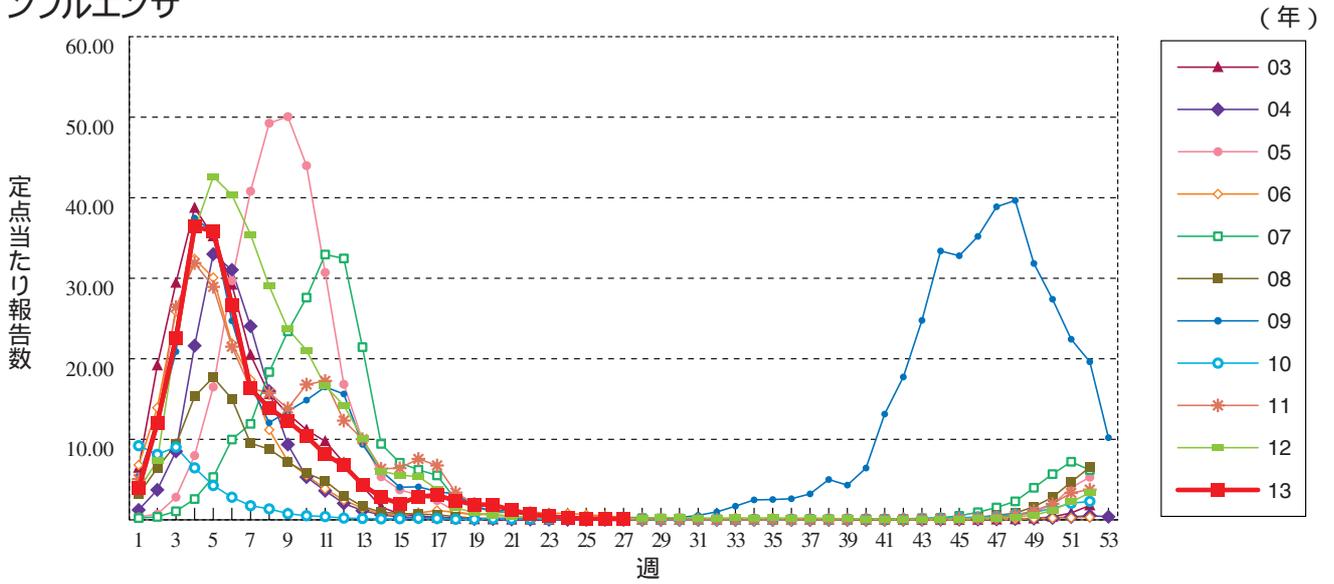
感染症の話

今週はお休みさせていただきます。

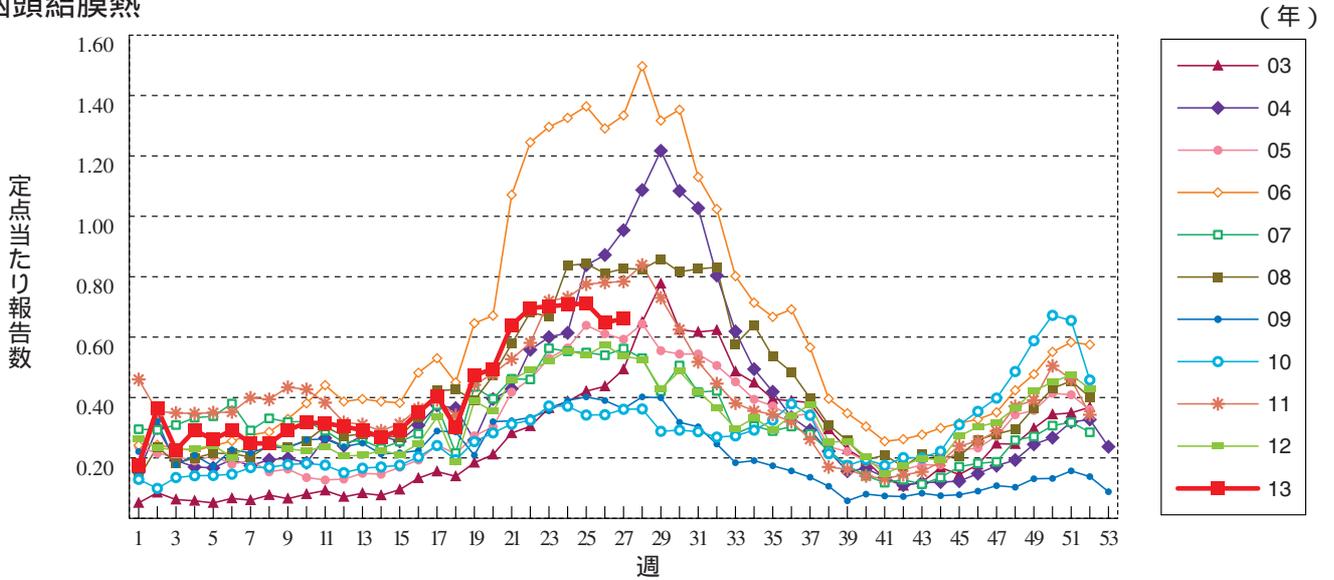
「感染症の話」過去の掲載分については
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/encyclopedia.html>
でご覧いただけます。

グラフ総覧(27週)

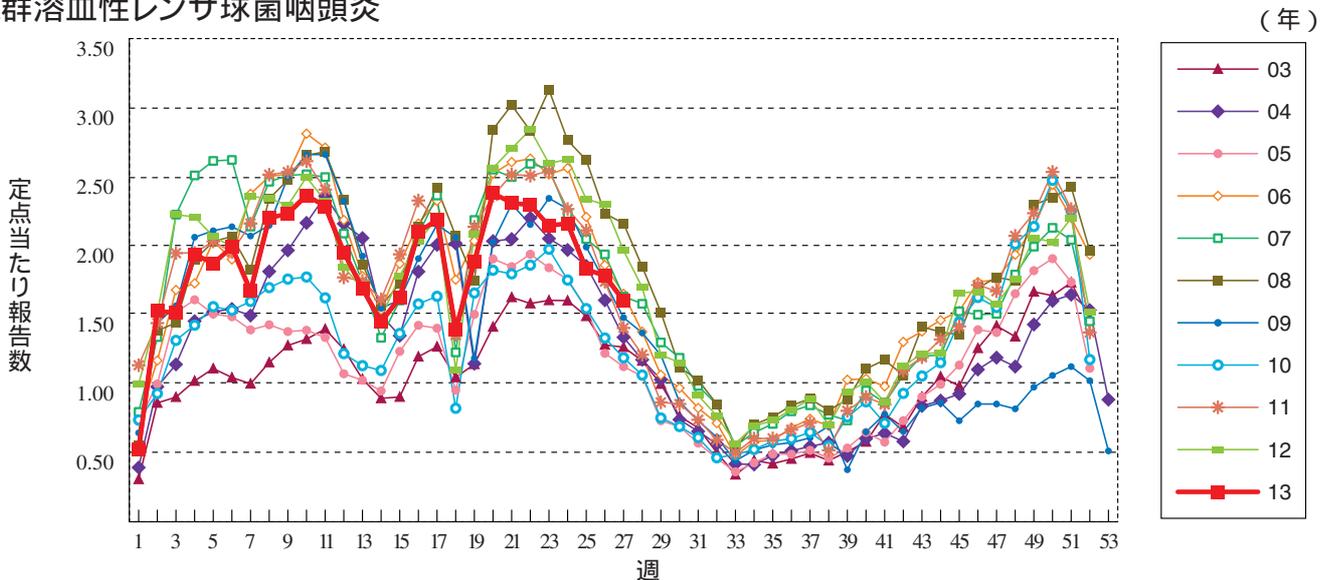
インフルエンザ



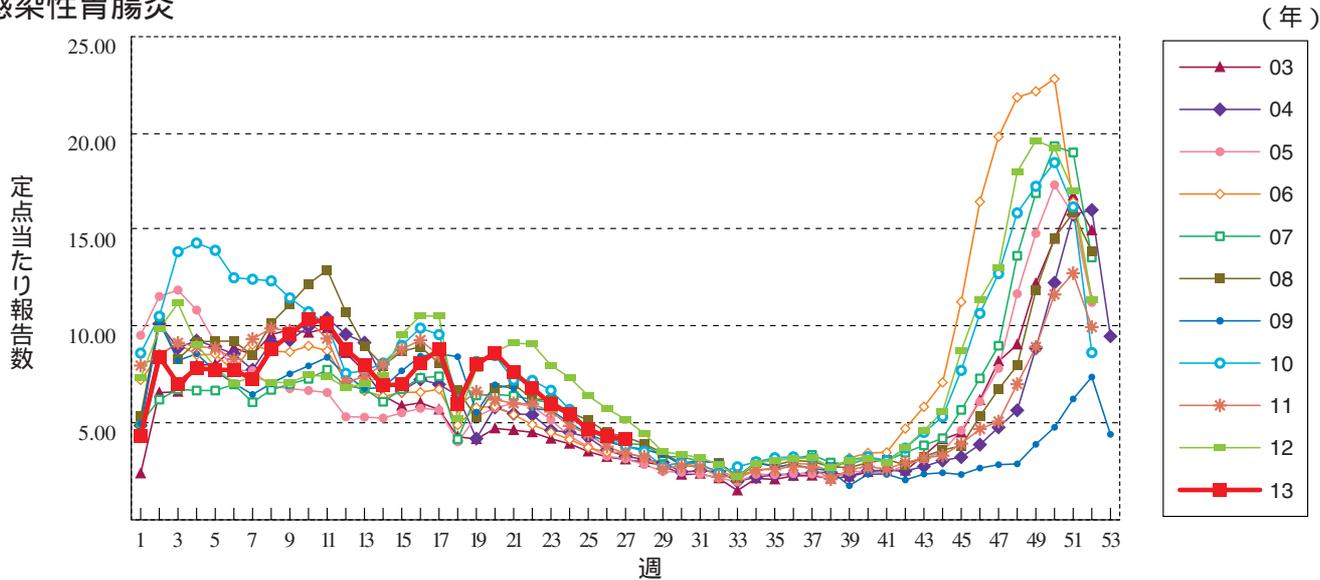
咽頭結膜熱



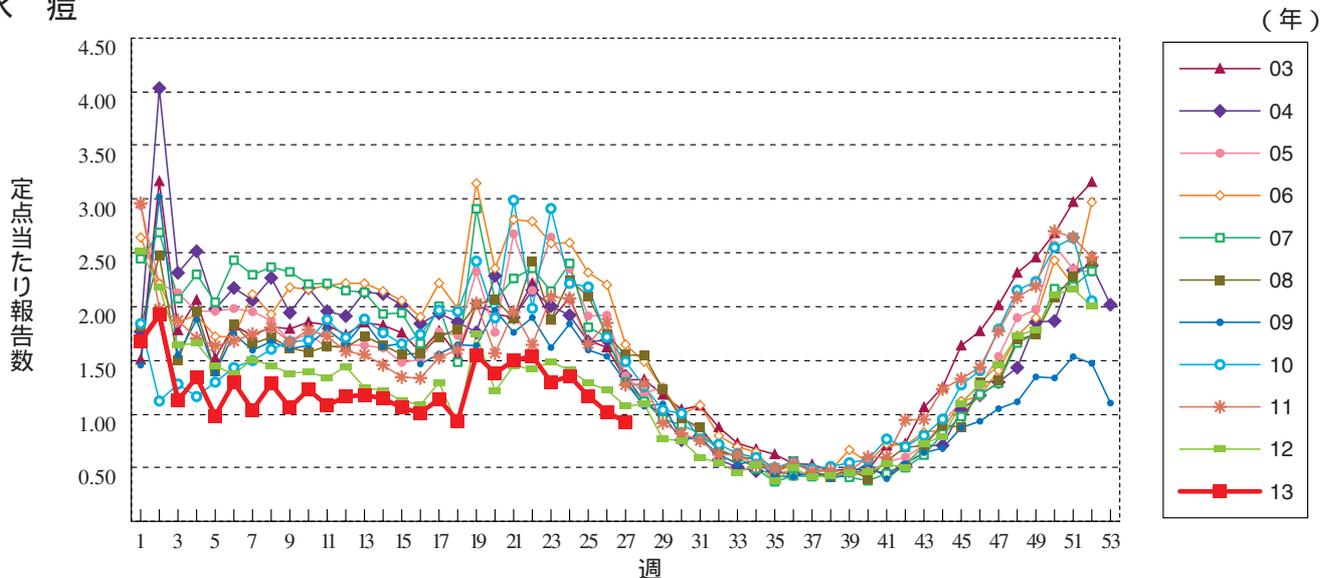
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



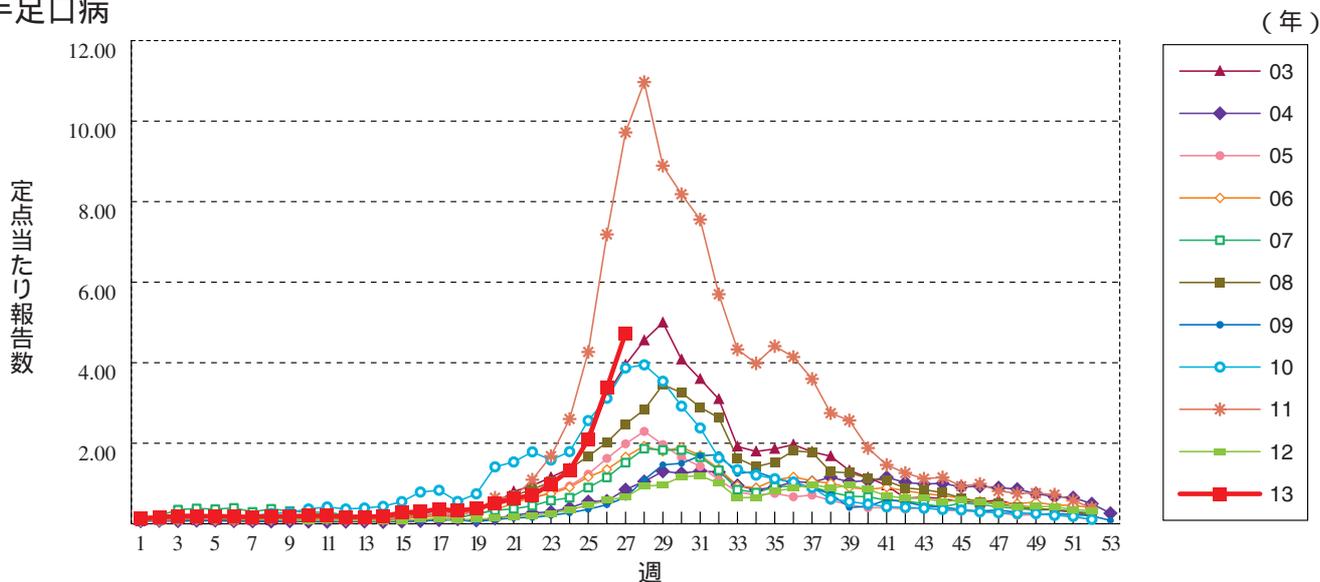
感染性胃腸炎



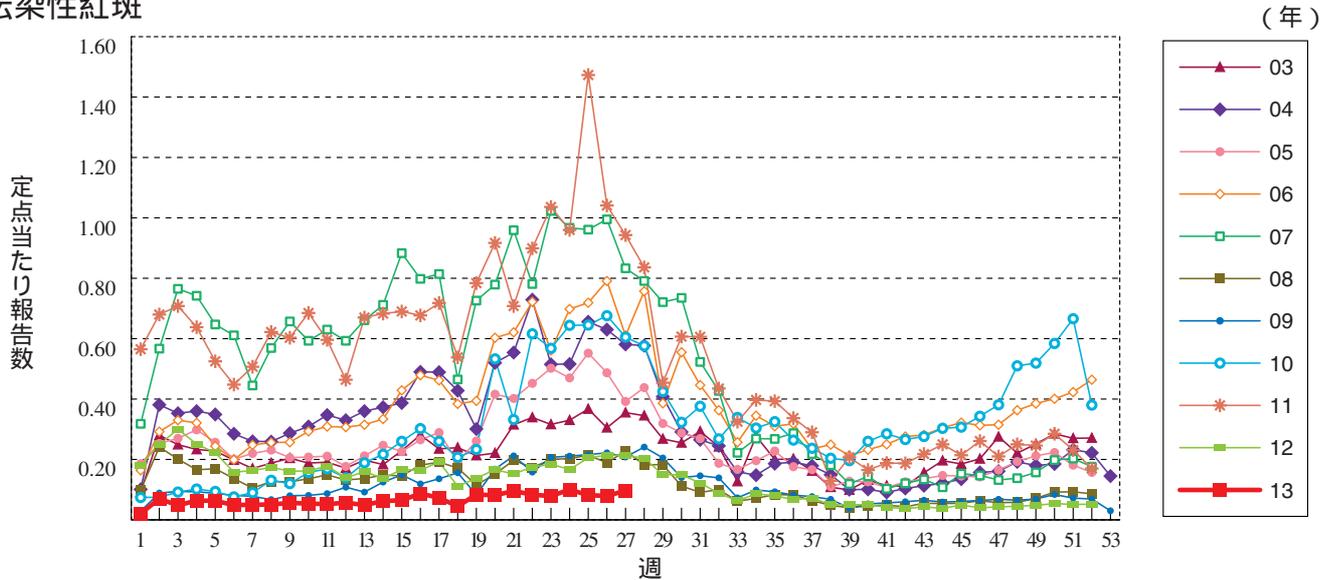
水痘



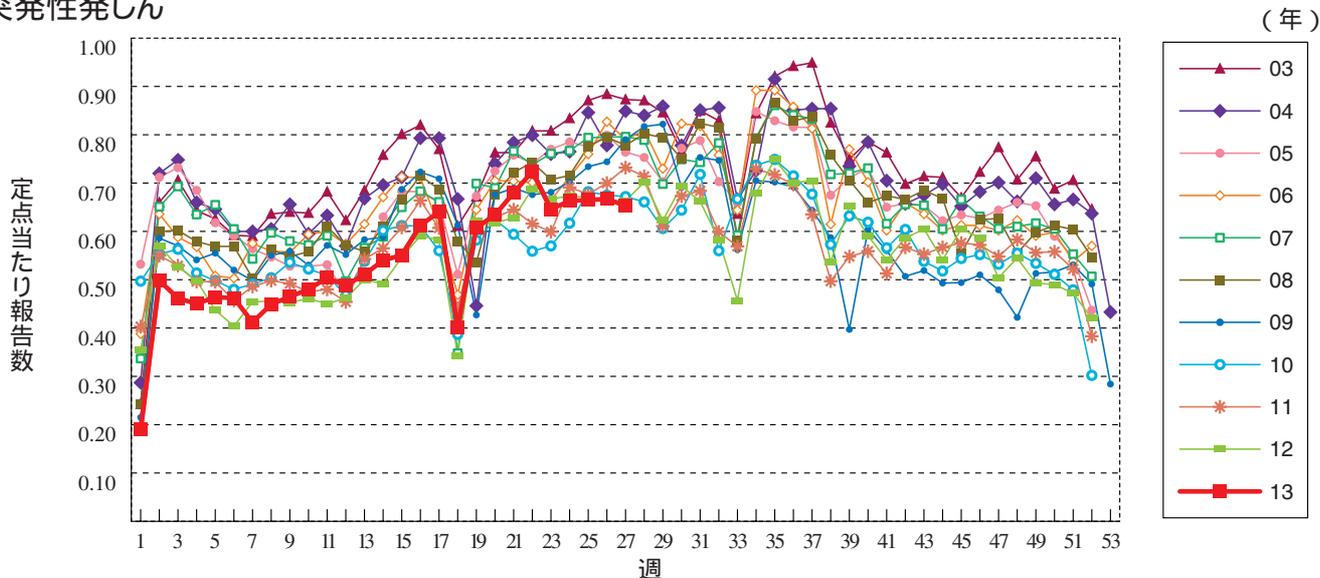
手足口病



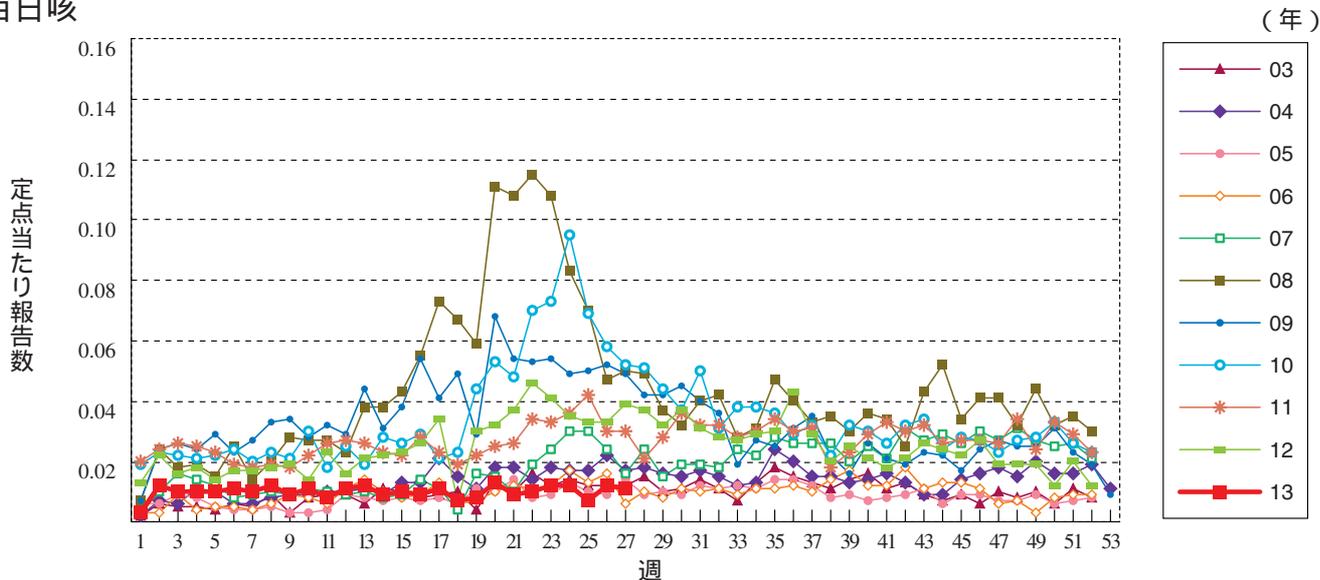
伝染性紅斑



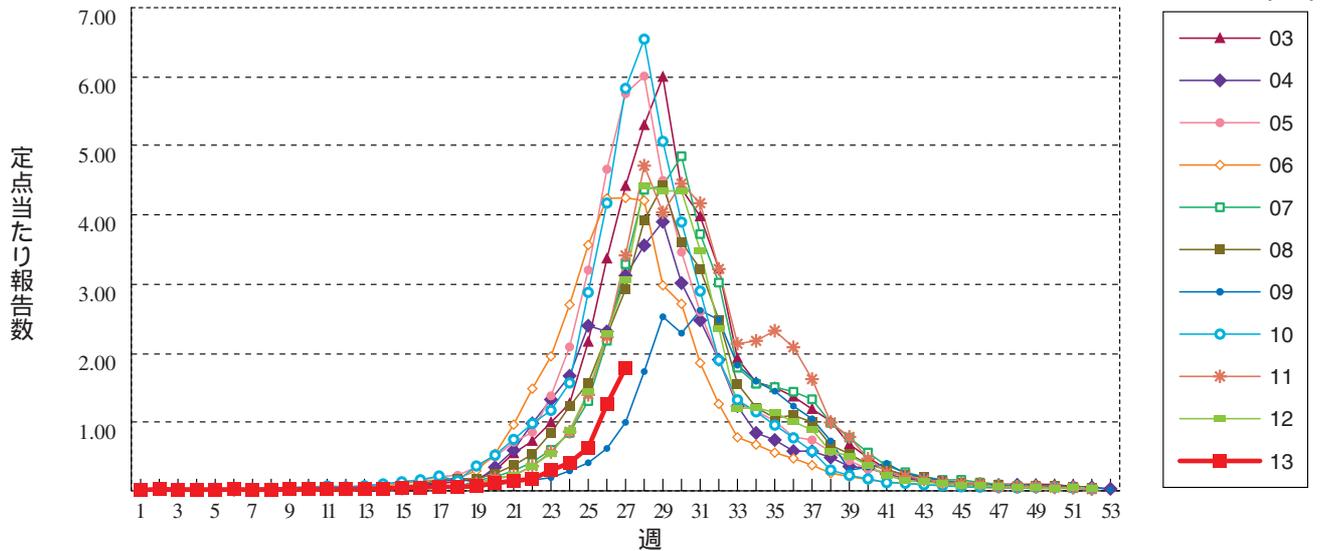
突発性発しん



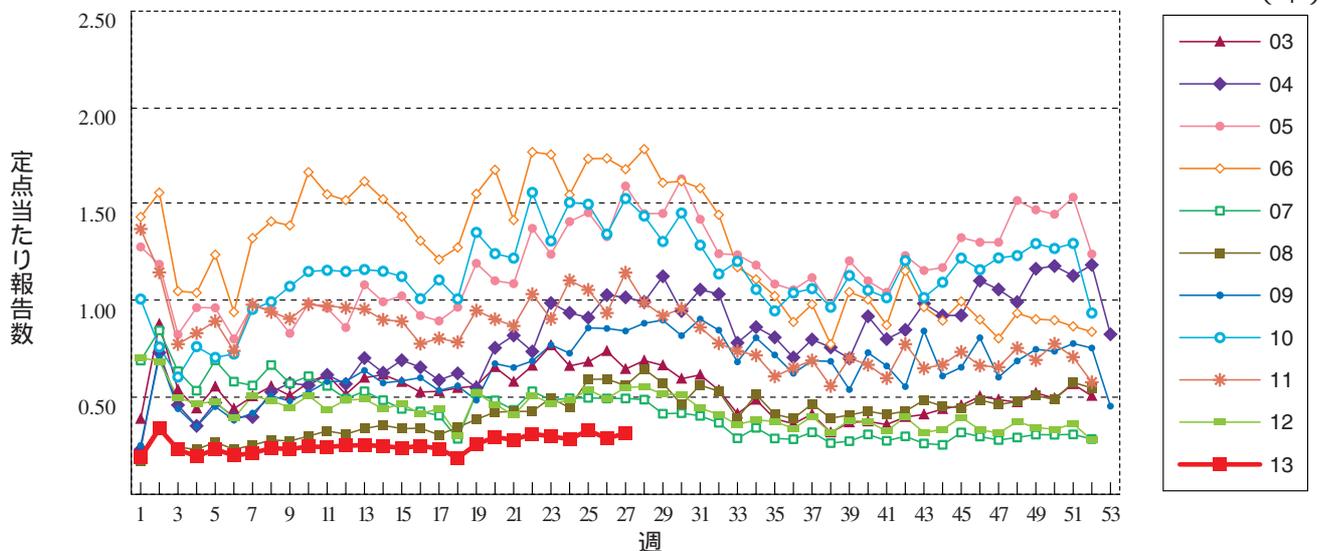
百日咳



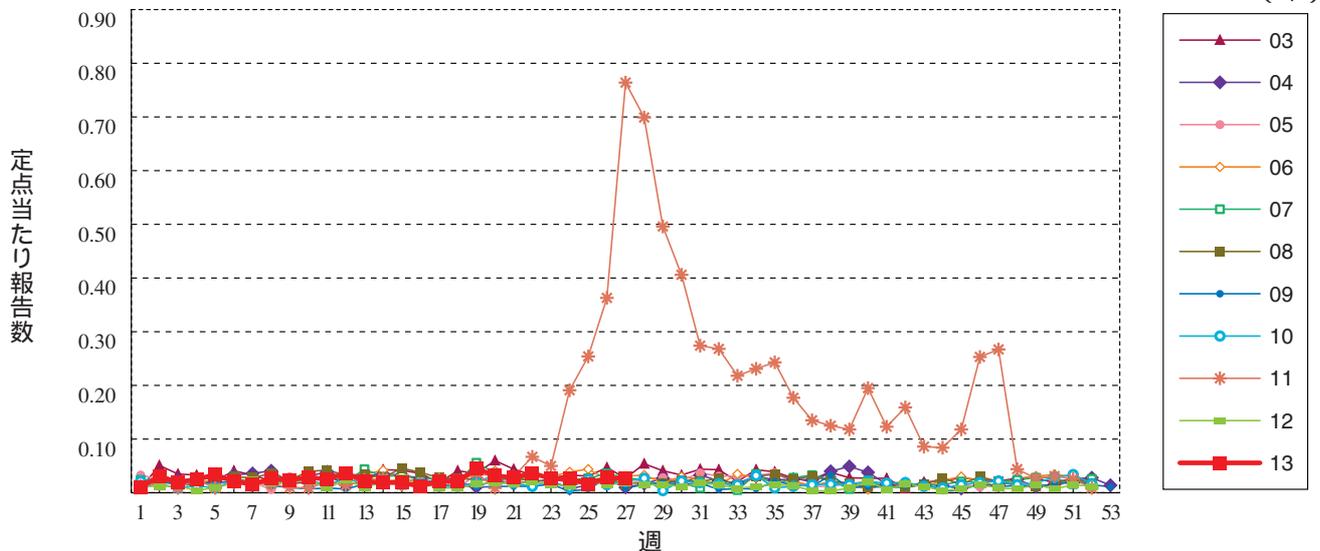
ヘルパンギーナ



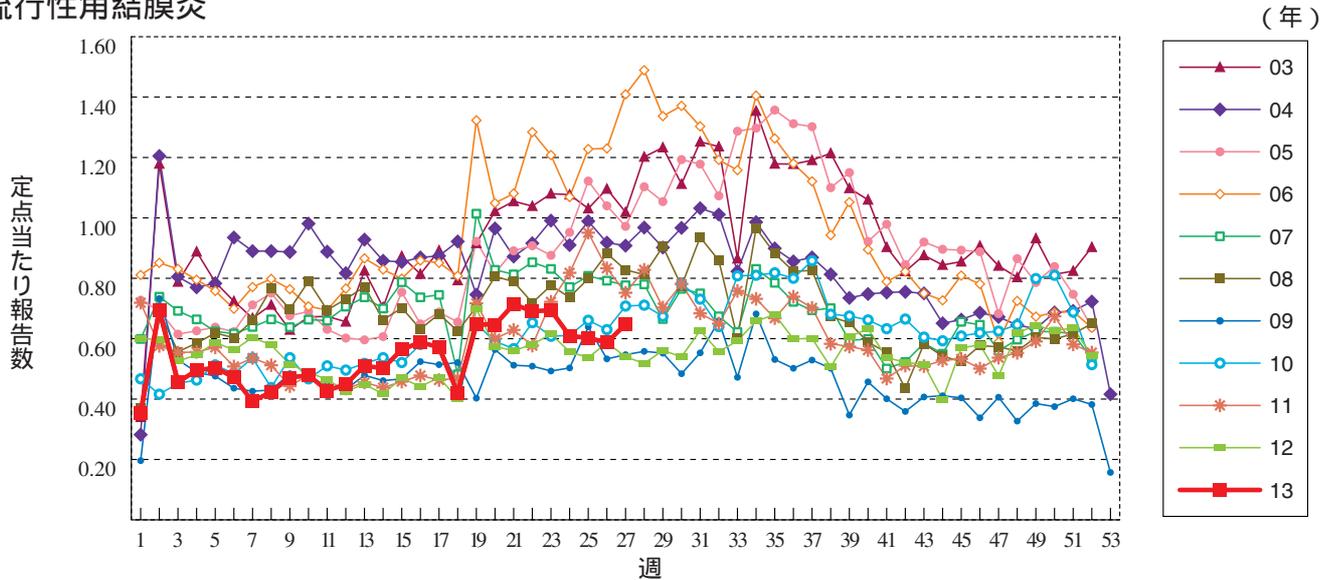
流行性耳下腺炎



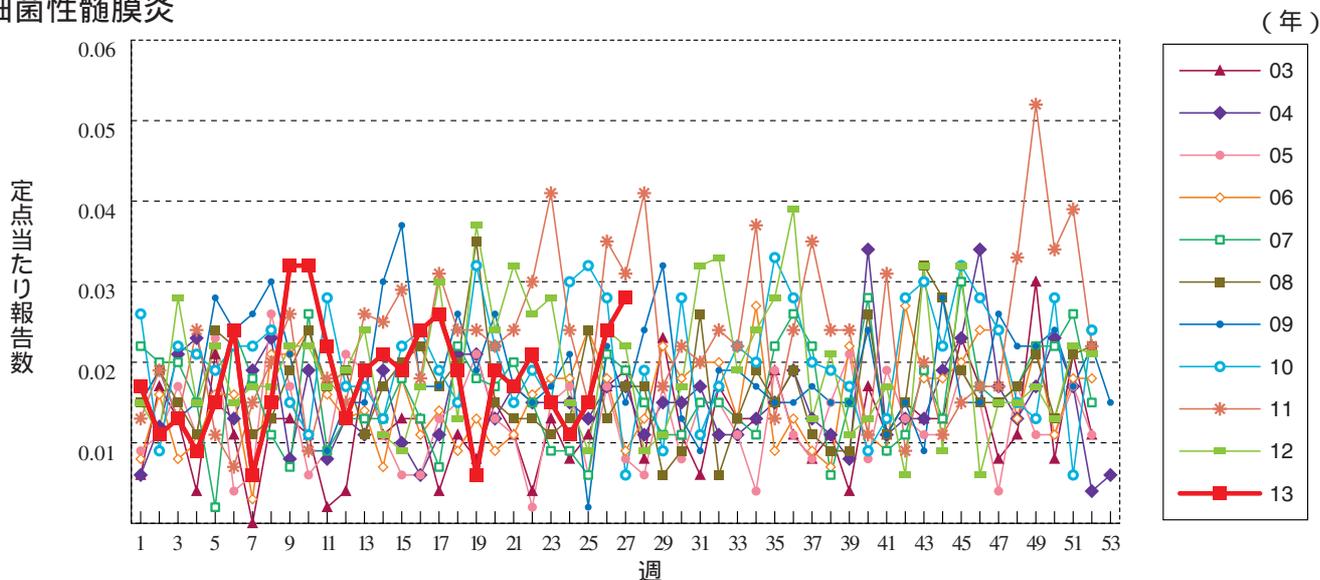
急性出血性結膜炎



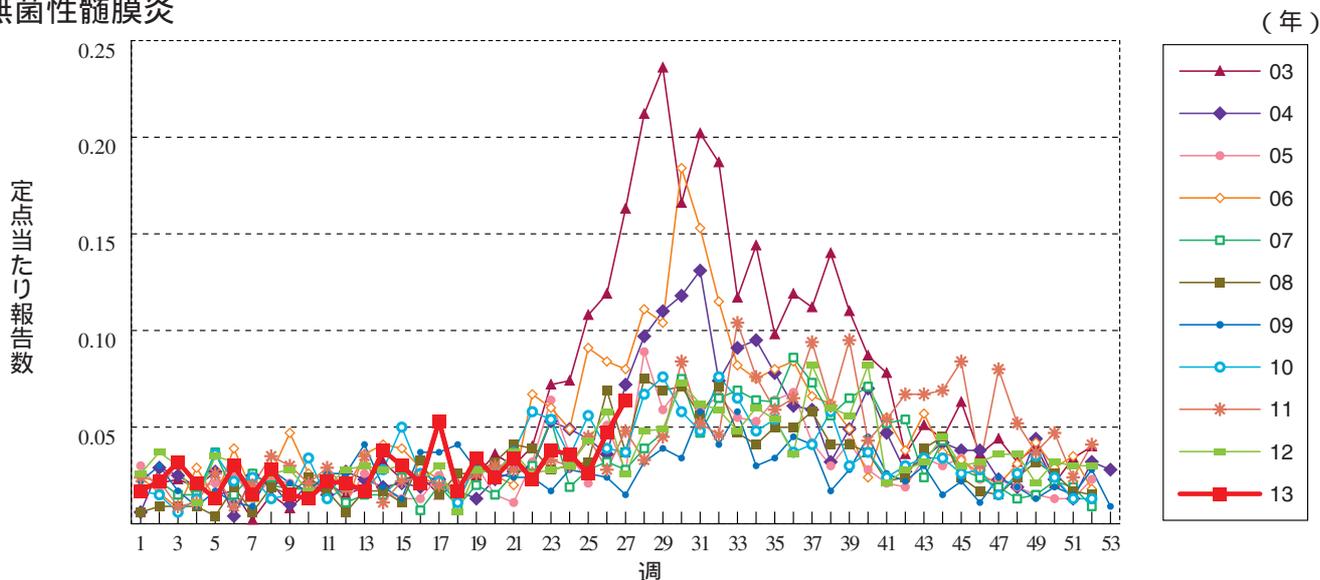
流行性角結膜炎



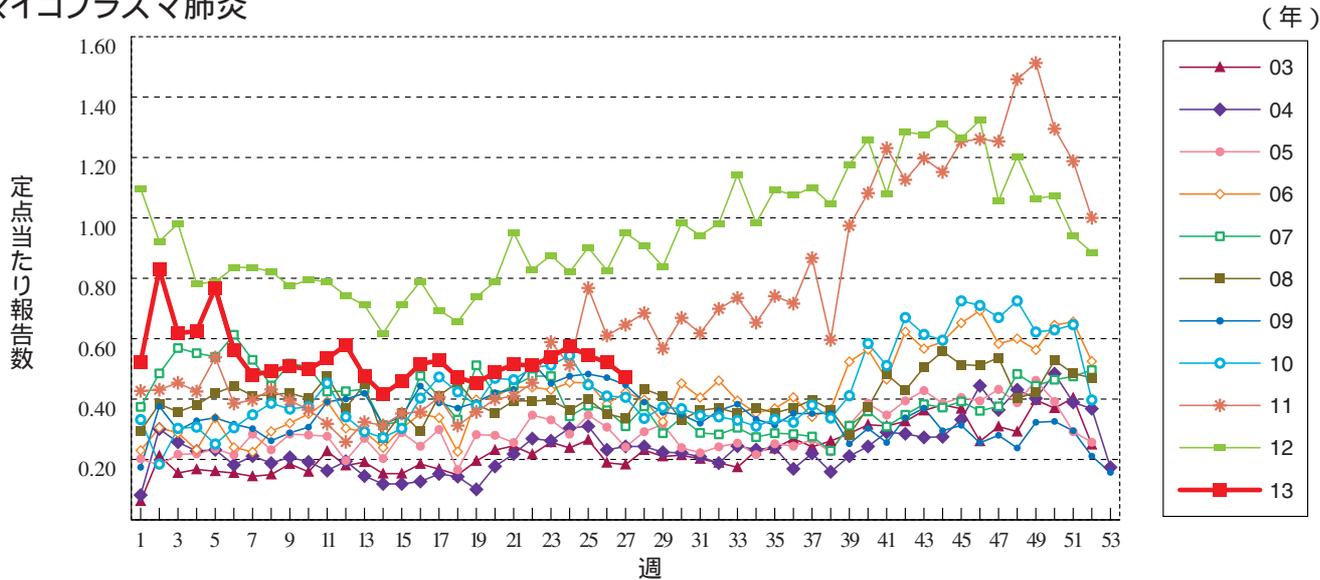
細菌性髄膜炎



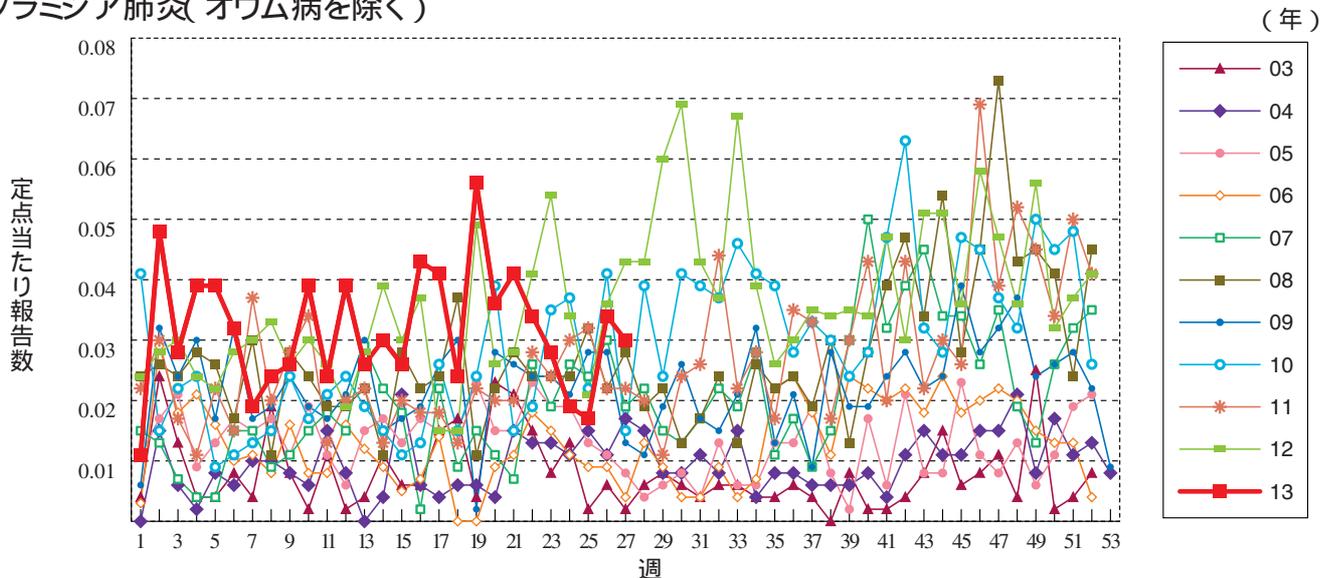
無菌性髄膜炎



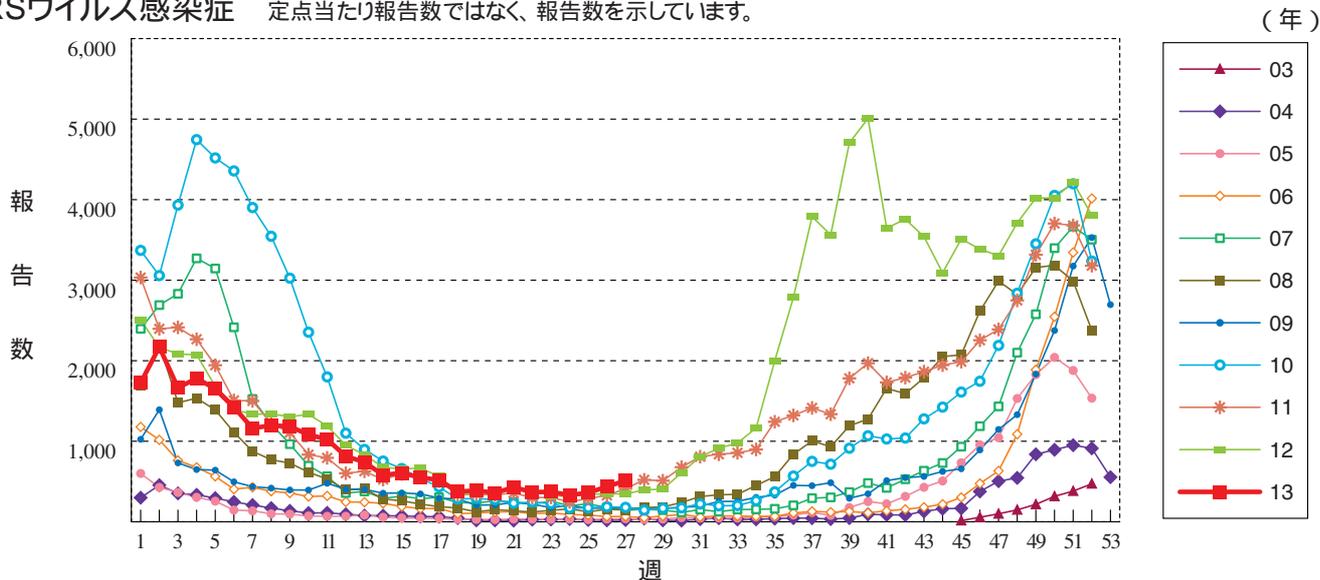
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎(オウム病を除く)



RSウイルス感染症 定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。





27週のデータ

注) 表中の報告数は7月10日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
 新型インフルエンザは掲載していません。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2013年27週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	439	13132
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	375
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	168
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	94
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	172
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	90
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	126
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	169
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	241
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	156
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	131
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	635
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28	619
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	81	2038
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	42	906
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	190
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	97
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	91
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	80
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	47
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	175
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	236
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	336
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28	942
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	168
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	149
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	295
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	883
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	500
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	174
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	157
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	44
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	69
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	178
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	275
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	131
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	72
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	110
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	97
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	74
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23	564
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	106
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	172
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	113
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	158
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	135
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	150
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	244

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年27週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		鳥インフル エンザ(H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	1	1	2	71	141	887	-	30	-	32	1	68
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	21	-	-	-	-	-	13
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	22	-	-	-	-	-	2
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	18	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	34	-	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	14	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	9	-	-	-	1	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	5	15	-	-	-	-	-	3
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	12	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	9	23	-	1	-	-	-	3
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	7	28	-	2	-	1	-	2
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	4	41	-	2	-	1	-	1
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	13	84	-	13	-	14	-	19
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	11	45	-	3	-	6	-	5
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	19	-	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	-	7	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	21	-	-	-	-	-	1
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	3
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	1	29	-	-	-	1	-	4
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	19	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	11	-	-	-	-	-	3
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	8	55	-	1	-	2	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	23	-	1	-	1	1	1
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	9	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	18	-	2	-	1	-	1
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1	25	-	-	-	1	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	62	-	3	-	1	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	3	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	27	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	4	23	-	-	-	1	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	8	50	-	1	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	10	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	10	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8	13	-	1	-	-	-	2
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	5	12	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	-	-	-	-	-	1
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	24	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年27週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサナル森林病		Q熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	1	84	-	9	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	3
北海道	-	-	-	1	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
神奈川県	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	1	13	-	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*2013年3月4日より届出対象疾患となりました。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年27週

	狂犬病		コクシジ オイデス症		サル痘		重症熱性血小板 減少症候群*		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		チクングニア熱			
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積		
総数	-	-	-	3	-	-	1	23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
東京都	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*鳥インフルエンザ H5N1及びH7N9 を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年27週

	つつかが虫病		デング熱		東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	6	125	4	92	-	-	-	-	-	-	8	45	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	1	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	1	26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	3	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	2	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	2	-	6	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
東京都	1	1	3	25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	1	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	11	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	14	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	7	-	2	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	15	-	1	-	-	-	-	-	1	8	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年27週

	鼻 疽		ブルセラ症		ペネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	23	-	-	1	4
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	1	1
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

**ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2013年27週

	リッサウイルス感染症		リフトバレー熱		類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山紅斑熱		アメルバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	2	44	408	-	4	-	-	14	518	2	134	6	215
北海道	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	2	15	-	3	-	12
青森県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-	-	-	2	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	2	
宮城県	-	-	-	-	-	-	2	15	-	-	-	-	11	-	4	-	-	
秋田県	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	1	8	-	-	-	-	3	-	1	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	3	-	-	1	4	
茨城県	-	-	-	-	-	-	2	18	-	-	-	-	8	-	1	-	17	
栃木県	-	-	-	-	-	-	2	8	-	-	-	-	5	-	-	-	11	
群馬県	-	-	-	-	-	-	1	11	-	-	-	-	4	-	-	-	-	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	2	14	-	-	-	-	2	20	-	3	1	21
千葉県	-	-	-	-	-	-	4	23	-	-	-	-	3	38	-	2	1	18
東京都	-	-	-	-	-	1	3	33	-	-	-	-	1	107	-	36	-	28
神奈川県	-	-	-	-	-	-	3	22	-	1	-	-	52	-	10	-	8	
新潟県	-	-	-	-	-	-	1	8	-	1	-	-	10	-	1	-	9	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	5	-	3	-	2	
石川県	-	-	-	-	-	-	1	9	-	-	-	-	5	-	-	-	1	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1	3	-	-	-	1
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	
長野県	-	-	-	-	-	-	2	11	-	-	-	-	9	-	3	-	3	
岐阜県	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-	-	-	7	-	-	-	-	
静岡県	-	-	-	-	-	-	2	14	-	-	-	-	13	-	3	1	9	
愛知県	-	-	-	-	-	-	4	26	-	-	-	-	1	30	1	7	-	17
三重県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	4	1	3	-	2	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	1	-	-	-	3	
京都府	-	-	-	-	-	-	2	6	-	-	-	-	1	10	-	6	-	2
大阪府	-	-	-	-	-	-	3	26	-	-	-	-	1	46	-	12	-	17
兵庫県	-	-	-	-	-	-	2	15	-	-	-	-	1	25	-	6	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	5	-	2	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	4	-	1	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	2	-	1	-	-	
岡山県	-	-	-	-	-	-	1	11	-	1	-	-	6	-	5	1	3	
広島県	-	-	-	-	-	-	1	11	-	-	-	-	1	9	-	7	1	5
山口県	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	2	-	-	-	1	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-	1	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	3	-	1	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	5	-	1	-	-	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	2	15	-	-	-	-	20	-	3	-	6	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-	-	-	1	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	4	-	1	-	1	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	4	-	-	-	-	
大分県	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	1	-	1	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	7	-	2	-	5	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	1	-	2	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	2	-	1	-	3	

*2013年4月1日より届出対象疾患となりました。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年27週

	クリプトスボリジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		ジアルジア症		侵襲性インフルエンザ菌感染症*		侵襲性髄膜炎菌感染症*		侵襲性肺炎球菌感染症*		先天性風しん症候群	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	2	-	96	4	115	14	790	-	36	2	47	-	11	6	435	1	8
北海道	-	1	-	2	-	2	-	17	-	1	-	2	-	-	1	19	-	-
青森県	-	-	-	1	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
岩手県	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-
宮城県	-	-	-	4	-	2	1	8	-	-	-	1	-	-	1	10	-	-
秋田県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-
福島県	-	-	-	2	-	1	-	2	-	1	-	-	-	-	-	4	-	-
茨城県	-	-	-	2	1	4	-	11	-	-	1	4	-	-	1	14	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
群馬県	-	-	-	3	-	2	-	10	-	-	-	1	-	-	-	13	-	-
埼玉県	-	-	-	5	1	4	-	23	-	1	-	-	-	1	1	24	-	-
千葉県	-	-	-	2	1	5	2	38	-	3	-	3	-	-	-	19	1	1
東京都	-	1	-	9	1	19	4	236	-	12	-	5	-	6	-	47	-	3
神奈川県	-	-	-	5	-	11	1	61	-	2	-	4	-	-	1	51	-	1
新潟県	-	-	-	-	-	3	-	8	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
富山県	-	-	-	-	-	5	-	2	-	-	-	1	-	-	-	4	-	-
石川県	-	-	-	4	-	2	-	4	-	-	-	1	-	-	-	6	-	-
福井県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	4	1	8	-	1	-	-	-	-	-	10	-	-
岐阜県	-	-	-	4	-	2	-	11	-	1	-	-	-	-	-	13	-	-
静岡県	-	-	-	3	-	6	-	26	-	1	-	1	-	-	-	10	-	-
愛知県	-	-	-	8	-	5	-	39	-	-	-	5	-	-	-	39	-	2
三重県	-	-	-	-	-	2	-	6	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-
滋賀県	-	-	-	1	-	2	1	8	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-
京都府	-	-	-	1	-	-	-	13	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-
大阪府	-	-	-	5	-	4	2	104	-	2	-	1	-	-	-	14	-	1
兵庫県	-	-	-	5	-	10	-	32	-	3	-	3	-	-	-	17	-	-
奈良県	-	-	-	3	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	6	-	-
和歌山県	-	-	-	4	-	-	-	6	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
岡山県	-	-	-	3	-	-	-	6	-	-	-	1	-	-	-	9	-	-
広島県	-	-	-	4	-	1	1	20	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
香川県	-	-	-	1	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
愛媛県	-	-	-	3	-	3	-	1	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福岡県	-	-	-	5	-	3	1	30	-	2	1	5	-	1	-	26	-	-
佐賀県	-	-	-	1	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
熊本県	-	-	-	1	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-	1	10	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
宮崎県	-	-	-	3	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	2	-	11	-	-	-	4	-	1	-	6	-	-

*2013年5月6日より届出対象疾患となりました。

**髄膜炎菌性髄膜炎は2013年3月31日をもって届出対象疾患から外れ、以後は侵襲性髄膜炎菌感染症に含まれることになります。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2013年27週

	梅毒		破傷風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症		風しん		麻しん		鳥インフル エンザ(H7N9)*		髄膜炎菌性 髄膜炎**	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	18	571	2	64	-	-	1	32	363	12469	7	157	-	-	-	2
北海道	1	19	-	3	-	-	-	1	1	92	-	1	-	-	-	-
青森県	-	1	-	1	-	-	-	1	1	8	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-
宮城県	2	28	-	1	-	-	-	-	3	88	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
山形県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-
福島県	-	6	-	2	-	-	-	-	-	29	1	2	-	-	-	-
茨城県	1	8	-	4	-	-	-	1	4	110	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	4	-	2	-	-	-	-	-	43	-	1	-	-	-	-
群馬県	-	6	-	4	-	-	-	-	2	51	-	-	-	-	-	-
埼玉県	1	15	-	1	-	-	-	5	15	537	-	21	-	-	-	-
千葉県	2	25	-	2	-	-	-	1	20	626	1	15	-	-	-	-
東京都	3	191	-	3	-	-	-	6	69	2987	-	48	-	-	-	-
神奈川県	2	33	-	4	-	-	1	2	38	1456	1	25	-	-	-	1
新潟県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	40	-	1	-	-	-	-
富山県	-	4	-	-	-	-	-	-	1	17	-	-	-	-	-	-
石川県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	24	-	-	-	-	-	-
福井県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	16	-	-	-	-	-	-
山梨県	1	3	-	-	-	-	-	-	3	23	-	-	-	-	-	-
長野県	-	6	-	2	-	-	-	-	2	52	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	2	-	-	-	-	-	-	1	18	-	-	-	-	-	-
静岡県	1	10	-	2	-	-	-	1	7	139	2	2	-	-	-	-
愛知県	1	26	-	-	-	-	-	6	14	275	-	6	-	-	-	-
三重県	-	4	-	-	-	-	-	-	7	82	-	4	-	-	-	-
滋賀県	-	1	-	-	-	-	-	-	4	98	-	-	-	-	-	-
京都府	-	3	-	2	-	-	-	-	15	250	1	5	-	-	-	-
大阪府	-	68	-	3	-	-	-	4	77	2851	-	16	-	-	-	1
兵庫県	1	23	1	2	-	-	-	-	25	1022	1	6	-	-	-	-
奈良県	-	3	-	1	-	-	-	-	4	162	-	-	-	-	-	-
和歌山県	1	5	-	-	-	-	-	-	9	212	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22	-	-	-	-	-	-
島根県	-	1	1	2	-	-	-	-	2	44	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	3	-	2	-	-	-	1	3	70	-	2	-	-	-	-
広島県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	83	-	-	-	-	-	-
山口県	-	2	-	-	-	-	-	-	3	19	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	2	-	-	-	-	1	30	-	-	-	-	-	-
香川県	-	12	-	-	-	-	-	-	1	33	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	28	-	-	-	-	-	-
高知県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	26	-	2	-	-	-	2	10	250	-	2	-	-	-	-
佐賀県	-	1	-	1	-	-	-	-	9	26	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	2	-	1	-	-	-	-	-	18	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	4	-	1	-	-	-	1	-	60	-	-	-	-	-	-
大分県	-	2	-	2	-	-	-	-	1	26	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	5	-	3	-	-	-	-	1	22	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	6	-	3	-	-	-	-	9	361	-	-	-	-	-	-
沖縄県	1	3	-	1	-	-	-	-	-	43	-	-	-	-	-	-

*鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2013年27週

	インフルエンザ*		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	報告数	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	479	0.10	511	2078	0.66	5043	1.60	13160	4.18	2916	0.93	14878	4.73	304	0.10	2054	0.65	
北海道	2	0.01	68	171	1.20	365	2.57	472	3.32	178	1.25	21	0.15	3	0.02	63	0.44	
青森県	16	0.25	8	5	0.12	44	1.07	59	1.44	20	0.49	41	1.00	3	0.07	26	0.63	
岩手県	-	-	-	22	0.55	51	1.28	153	3.83	41	1.03	4	0.10	4	0.10	23	0.58	
宮城県	2	0.02	7	27	0.47	119	2.05	253	4.36	83	1.43	49	0.84	20	0.34	55	0.95	
秋田県	-	-	1	12	0.34	31	0.89	95	2.71	23	0.66	2	0.06	2	0.06	14	0.40	
山形県	-	-	5	9	0.30	80	2.67	138	4.60	18	0.60	36	1.20	1	0.03	19	0.63	
福島県	2	0.03	6	30	0.67	86	1.91	103	2.29	59	1.31	26	0.58	1	0.02	33	0.73	
茨城県	-	-	5	43	0.57	114	1.52	354	4.72	55	0.73	244	3.25	2	0.03	41	0.55	
栃木県	1	0.01	-	13	0.27	74	1.54	76	1.58	48	1.00	143	2.98	1	0.02	33	0.69	
群馬県	5	0.05	-	14	0.23	87	1.45	257	4.28	29	0.48	75	1.25	3	0.05	35	0.58	
埼玉県	1	0.00	25	184	1.16	371	2.35	792	5.01	186	1.18	1229	7.78	27	0.17	125	0.79	
千葉県	18	0.09	11	102	0.78	316	2.41	559	4.27	165	1.26	618	4.72	24	0.18	77	0.59	
東京都	13	0.03	33	236	0.90	512	1.95	1161	4.43	219	0.84	1575	6.01	32	0.12	193	0.74	
神奈川県	7	0.02	15	87	0.42	312	1.51	806	3.91	173	0.84	910	4.42	31	0.15	161	0.78	
新潟県	-	-	4	34	0.56	174	2.85	188	3.08	64	1.05	238	3.90	34	0.56	37	0.61	
富山県	-	-	8	7	0.24	62	2.14	112	3.86	27	0.93	160	5.52	28	0.97	8	0.28	
石川県	-	-	1	27	0.93	55	1.90	81	2.79	48	1.66	27	0.93	1	0.03	15	0.52	
福井県	-	-	6	9	0.41	52	2.36	115	5.23	23	1.05	49	2.23	-	-	14	0.64	
山梨県	1	0.03	2	4	0.17	39	1.63	69	2.88	17	0.71	145	6.04	1	0.04	9	0.38	
長野県	-	-	-	16	0.30	125	2.31	244	4.52	56	1.04	57	1.06	5	0.09	23	0.43	
岐阜県	48	0.55	2	12	0.23	34	0.64	153	2.89	37	0.70	75	1.42	-	-	24	0.45	
静岡県	8	0.06	13	75	0.84	116	1.30	362	4.07	28	0.31	365	4.10	2	0.02	53	0.60	
愛知県	4	0.02	25	88	0.49	179	0.99	687	3.80	122	0.67	521	2.88	15	0.08	123	0.68	
三重県	-	-	9	21	0.47	34	0.76	194	4.31	28	0.62	284	6.31	3	0.07	23	0.51	
滋賀県	1	0.02	-	19	0.59	51	1.59	82	2.56	36	1.13	62	1.94	-	-	14	0.44	
京都府	5	0.04	1	24	0.33	102	1.42	254	3.53	67	0.93	208	2.89	1	0.01	37	0.51	
大阪府	7	0.02	37	111	0.56	355	1.79	866	4.37	155	0.78	891	4.50	14	0.07	105	0.53	
兵庫県	-	-	6	75	0.58	82	0.64	620	4.81	111	0.86	469	3.64	9	0.07	94	0.73	
奈良県	1	0.02	2	14	0.41	16	0.47	53	1.56	20	0.59	152	4.47	-	-	16	0.47	
和歌山県	-	-	-	8	0.26	13	0.42	64	2.06	18	0.58	55	1.77	1	0.03	13	0.42	
鳥取県	8	0.28	-	4	0.21	63	3.32	69	3.63	16	0.84	255	13.42	1	0.05	14	0.74	
島根県	-	-	5	14	0.61	23	1.00	151	6.57	38	1.65	122	5.30	5	0.22	16	0.70	
岡山県	7	0.08	3	6	0.11	27	0.50	262	4.85	35	0.65	209	3.87	14	0.26	28	0.52	
広島県	-	-	3	83	1.17	117	1.65	293	4.13	45	0.63	728	10.25	-	-	37	0.52	
山口県	-	-	7	26	0.55	99	2.11	193	4.11	43	0.91	609	12.96	-	-	35	0.74	
徳島県	-	-	1	6	0.26	33	1.43	96	4.17	18	0.78	58	2.52	-	-	18	0.78	
香川県	-	-	1	8	0.27	21	0.70	146	4.87	23	0.77	61	2.03	-	-	25	0.83	
愛媛県	1	0.02	2	13	0.35	34	0.92	257	6.95	32	0.86	73	1.97	-	-	27	0.73	
高知県	-	-	-	1	0.03	27	0.90	79	2.63	40	1.33	73	2.43	-	-	15	0.50	
福岡県	17	0.09	44	150	1.25	213	1.78	630	5.25	165	1.38	1334	11.12	2	0.02	102	0.85	
佐賀県	4	0.10	1	61	2.65	35	1.52	30	1.30	16	0.70	268	11.65	-	-	20	0.87	
長崎県	25	0.36	-	16	0.36	42	0.95	137	3.11	28	0.64	518	11.77	3	0.07	29	0.66	
熊本県	17	0.21	1	30	0.60	55	1.10	288	5.76	57	1.14	592	11.84	1	0.02	43	0.86	
大分県	-	-	3	31	0.86	47	1.31	373	10.36	56	1.56	619	17.19	1	0.03	44	1.22	
宮崎県	16	0.27	11	33	0.92	75	2.08	320	8.89	57	1.58	233	6.47	4	0.11	44	1.22	
鹿児島県	7	0.08	16	55	1.00	76	1.38	319	5.80	62	1.13	353	6.42	4	0.07	38	0.69	
沖縄県	235	4.05	113	42	1.24	5	0.15	95	2.79	31	0.91	42	1.24	1	0.03	13	0.38	

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2013年27週

	百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	36	0.01	5609	1.78	994	0.32	18	0.03	441	0.65	13	0.03	30	0.06	222	0.47	14	0.03
北海道	-	-	13	0.09	9	0.06	-	-	16	0.55	-	-	-	-	13	0.57	-	-
青森県	-	-	14	0.34	17	0.41	-	-	7	0.64	-	-	-	-	8	1.33	-	-
岩手県	-	-	16	0.40	21	0.53	-	-	4	0.29	-	-	-	-	20	1.05	-	-
宮城県	-	-	73	1.26	19	0.33	-	-	7	0.58	-	-	-	-	27	2.25	-	-
秋田県	-	-	5	0.14	27	0.77	1	0.14	3	0.43	-	-	-	-	4	0.50	-	-
山形県	-	-	64	2.13	28	0.93	-	-	-	-	-	-	1	0.10	3	0.30	1	0.10
福島県	1	0.02	11	0.24	38	0.84	1	0.08	8	0.67	-	-	-	-	11	1.57	2	0.29
茨城県	1	0.01	83	1.11	14	0.19	2	0.12	18	1.06	-	-	-	-	8	0.62	-	-
栃木県	-	-	31	0.65	17	0.35	-	-	1	0.08	-	-	-	-	2	0.29	1	0.14
群馬県	-	-	125	2.08	18	0.30	-	-	14	1.00	-	-	2	0.25	4	0.50	-	-
埼玉県	-	-	233	1.47	70	0.44	3	0.07	29	0.69	-	-	-	-	14	1.40	-	-
千葉県	2	0.02	211	1.61	41	0.31	2	0.06	19	0.58	-	-	4	0.44	1	0.11	1	0.11
東京都	1	0.00	548	2.09	79	0.30	-	-	22	0.58	2	0.08	-	-	9	0.36	2	0.08
神奈川県	3	0.01	382	1.85	77	0.37	1	0.02	36	0.84	-	-	1	0.10	1	0.10	-	-
新潟県	1	0.02	57	0.93	11	0.18	2	0.20	3	0.30	-	-	1	0.08	4	0.31	4	0.31
富山県	-	-	63	2.17	6	0.21	-	-	1	0.17	1	0.20	-	-	10	2.00	-	-
石川県	-	-	68	2.34	4	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.60	-	-
福井県	1	0.05	33	1.50	26	1.18	-	-	1	0.33	-	-	1	0.17	1	0.17	-	-
山梨県	1	0.04	9	0.38	4	0.17	-	-	2	0.22	-	-	-	-	3	0.30	-	-
長野県	-	-	21	0.39	2	0.04	-	-	5	0.45	-	-	1	0.09	7	0.64	-	-
岐阜県	1	0.02	65	1.23	21	0.40	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.20	-	-
静岡県	-	-	54	0.61	20	0.22	-	-	16	0.73	-	-	-	-	9	0.90	-	-
愛知県	2	0.01	176	0.97	70	0.39	-	-	6	0.18	2	0.15	-	-	12	0.92	1	0.08
三重県	-	-	45	1.00	7	0.16	-	-	2	0.17	1	0.11	1	0.11	3	0.33	-	-
滋賀県	-	-	63	1.97	6	0.19	-	-	5	0.63	-	-	-	-	2	0.29	-	-
京都府	-	-	163	2.26	6	0.08	-	-	9	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	4	0.02	713	3.60	39	0.20	-	-	22	0.42	-	-	-	-	4	0.24	-	-
兵庫県	1	0.01	258	2.00	27	0.21	-	-	25	0.71	-	-	-	-	4	0.36	-	-
奈良県	-	-	43	1.26	1	0.03	-	-	5	0.56	-	-	1	0.17	-	-	-	-
和歌山県	1	0.03	37	1.19	3	0.10	-	-	2	0.50	-	-	-	-	4	0.36	-	-
鳥取県	2	0.11	33	1.74	2	0.11	-	-	1	0.33	1	0.20	1	0.20	1	0.20	-	-
島根県	-	-	8	0.35	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.13	1	0.13	1	0.13
岡山県	6	0.11	259	4.80	15	0.28	-	-	4	0.33	-	-	-	-	2	0.40	-	-
広島県	-	-	88	1.24	21	0.30	-	-	29	1.53	4	0.19	2	0.10	-	-	-	-
山口県	-	-	187	3.98	7	0.15	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.11	-	-
徳島県	-	-	106	4.61	9	0.39	-	-	-	-	-	-	1	0.20	1	0.20	-	-
香川県	-	-	37	1.23	5	0.17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	19	0.51	11	0.30	1	0.13	17	2.13	-	-	2	0.33	-	-	-	-
高知県	1	0.03	99	3.30	15	0.50	-	-	-	-	-	-	1	0.13	5	0.63	1	0.13
福岡県	2	0.02	316	2.63	81	0.68	1	0.04	34	1.31	-	-	1	0.08	2	0.15	-	-
佐賀県	1	0.04	69	3.00	10	0.43	-	-	2	0.50	1	0.17	-	-	4	0.67	-	-
長崎県	-	-	50	1.14	22	0.50	4	0.50	5	0.63	-	-	3	0.25	5	0.42	-	-
熊本県	-	-	287	5.74	4	0.08	-	-	7	0.78	-	-	1	0.07	2	0.13	-	-
大分県	1	0.03	93	2.58	20	0.56	-	-	1	0.20	-	-	-	-	2	0.18	-	-
宮崎県	-	-	102	2.83	15	0.42	-	-	17	2.83	-	-	3	0.43	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	168	3.05	21	0.38	-	-	11	1.57	-	-	-	-	1	0.08	-	-
沖縄県	3	0.09	11	0.32	8	0.24	-	-	25	2.50	1	0.14	1	0.14	3	0.43	-	-

報告数・疾病・都道府県別
 2013年27週

	インフルエンザ (入院患者)
	報告数
総 数	6
北海道	-
青森県	-
岩手県	-
宮城県	-
秋田県	-
山形県	-
福島県	-
茨城県	-
栃木県	-
群馬県	1
埼玉県	-
千葉県	-
東京都	1
神奈川県	-
新潟県	-
富山県	-
石川県	-
福井県	-
山梨県	-
長野県	-
岐阜県	-
静岡県	-
愛知県	-
三重県	-
滋賀県	-
京都府	-
大阪府	-
兵庫県	-
奈良県	-
和歌山県	-
鳥取県	-
島根県	-
岡山県	-
広島県	-
山口県	-
徳島県	-
香川県	-
愛媛県	-
高知県	-
福岡県	-
佐賀県	-
長崎県	1
熊本県	-
大分県	1
宮崎県	-
鹿児島県	-
沖縄県	2

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注) 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年27週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群(SARS)						結核		鳥インフルエンザ(H5N1又はH7N9)		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2013年27週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第15巻 第27号 2013年7月22日発行
 発行：国立感染症研究所

厚生労働省健康局結核感染症課
 厚生労働省大臣官房統計情報部

事務局：国立感染症研究所感染症疫学センター
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1
 T E L : 03-5285-1111
 F A X : 03-5285-1129

U R L : <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>
 < 国立感染症研究所 感染症疫学センター >
<http://www.mhlw.go.jp/>
 < 厚生労働省 >
<http://www.forth.go.jp/>
 < 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症疫学センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。